絲本部開設式

飯村參謀長の祝鮮

田本青少年三十名を故東宮 田本青少年三十名を故東宮

宮年ろはの洲係を勇ばたり、建し

一日の開拓青年義勇隊訓練本部開設式典に際し小磯拓本部開設式典に際し小磯拓本部開設式典に際し小磯拓

本日満洲開拓青年義勇隊本日満洲開拓青年義勇隊不日満州開拓青年義勇隊係の一層の強化と漸州國際。一個の強度、一個の強力を持つから、他ない、一個の情勢は益す多の強にして日満中國一體關係の一層の強化と漸州國一體關係。

漸せ

の感よ大となるの秋に 動力合作になる訓練本 の協力合作になる訓練本 の協力合作になる訓練本 が稀くは関係を聞るに変れるは 興度の重大性協保・変質を に変えるが期の目的 をは関連の大業に寄興資獻 は関連の大業に寄興資獻 は関連の大業に寄興資獻 で配訴れんことを一言以つ で記述となす

り認可指令があつた、本年上京政府常局と接折御中で上京政府常局と接折御中であったが四月一日附政府よ

得ないもののみを採擇計上 「関係をも考慮して極力」といい。 「関係をも考慮して極力」といいます。 「関係をも考慮して極力」といいます。 「関係をも考慮して極力」といいます。 「関係をも考慮して極力」といいます。

る、即ち本年度實行兼算の とに順する必要上前年度に 比し相當の增額となつてゐ

▶內事業費一億二千九百 二十七萬三千圓、計外事 業投資三億三千九百九士 業投資三億三千九百九士 第四千圓合計四億六千九 百十七萬七千圓

の巨額に上つて

ある、然し

に殺到中で、

東亞新秩

建設

に

練訓城結 談長部本

勇士の指導精神は本質的には何等變るところないが、は何等變るところないが、で心を一にして追進し身で高淵建國の聖業に捧げを滿洲建國の聖業に捧げ神明に暫つて天皇陛下の大御心に副ひ奉らんことを期す

開拓協和の實踐 100 到實 定率 設行 金当 假報 . . . 所 特養完一 水和十 越

前途に希望

東の重要部門であ してゐることは直 してゐることは直 してゐることは直 とする所云ふ迄 のとする所云ふ迄 は國より全國民の は國より全國民の

では関氏は勿論、世界各國 が挙げて重大なる關心をも が挙げて重大なる關心をも が挙げて重大なる關心をも が変によつて本 を変が愈よ飛躍的変展の遂

は日本政府株排込金六千草は日本政府株排込金六千萬國、日本政府以外株排込金六千萬國、社債募集額二億二千萬國その他社內保留金並に關係會社株式開放資金。 次に營業收支豫算は

橋本協和會

本部長祝辭

事の銓衡は渉々しく進まず、漸合作機闘であるだけに人職問は一日公表されたが日

△總務 部務 部 務 決 次

部長には日

本側代表とし

まのるののが年處加に年ね べきで開拓協和の取ったらんとするもので たらんとするもので に一威容を完成せる 窓に時宜を得たもので 発生者で表

年今日の隆盛を見るに至る 大村浦鐵總裁祝辭要旨左 が記り が記り にことは意義深い、義勇 にことは意義深い、義勇 にことは意義深い、義勇 にことは意義深い、義勇 にことは意義深い、義勇 鐵總裁祝辭

急事業

は緊縮

△督務室(日本側三名、

滿

滿鐵本年度豫算認可

算總額四億六千九百萬圓

思った。 思った。 となり、 となり、 となり、 を変となり、 となり、 を変となり、 となり、 のでは、 のでき、 のでを、 のでを、 のでを、 のでを、 のでで、 のでで、 のでで、 のでで、

事が満洲國政府に一旦入り協和會代表を兼ねて訓練部長に就任、その他は管理部長に就任、その他は管理部長をはじめ科長級約半數が未決定の儘となつてゐる、決定したる人事及び職制左の通り

(未決定) (未決定)

支出は三億八千二百八十三 第三千圓で前年に比べて一 億三百七十萬二千圓の增、 差引利益金は八千三百十九 萬二千圓で前年に比べ二千 八十萬六千圓の利益增加と 水入 | 本級道二億六千 一百三十七萬二千圓 | 本級漢八千四百十七萬二千圓 | 本級菜八千四百十七萬五千圓 | 本級 | 本子百八十 | 五十百八十 | 五十萬八十 | 西十萬八十 | 西十二萬八十 | 西十五十 | 西十五 | 西十五

本語の 本語の 本語の 本語の 一日午後滿鏡社員會から本 一日午後滿鏡社員會から本 一日午後滿鏡社員會から本 長管野誠は一日を以て其 長管野誠は一日を以て其 の役をの御垣意を寄せ来つた から後の御垣意を寄せ来つた な願ひ申上く滿鏡社員會 から本 大人を終り十五年代を終り十五年代を終り十五年の後の御指漢の御指漢を 往來

上○○に向つた いのに向った 解すること一年十ヶ月武名 ののに向った 中井中将歸還 (門司國通) 武漢攻略戦を (門司國通) 武漢攻略戦を

掘

年一回の藏拂 出物豊富

待ち申 御誘ひ合せの上御光來の程御 大賣出しを断行致しまず何卒 に於て年一回の藏拂ひ格安品 して居ます

毎度御預品に預り有 月 三月 間日

期 Ħ

を示さず、各分館で夫れ、 を示さず、各分館で夫れ、 を変といる。 を変といる。 を変といる。 を変は、 を変に禁っている。 を変に禁っている。 を変に禁っている。 を変に禁っている。 を変に禁っている。 を変には、 を変には、 を変には、 をのは、 をのな。 をのは、 をのな。 をのは、 をのな。 を

▼ 滿洲國で何故それが出來 本のが製出の場合的ではズッと以前から、各 を を を で、見様に依つては東亞率 で、見様に依つては異正本 で、見様に依つては異正本 で、見様に依つては異正本 で、見様に依つては異正本 を が本が本がられてある。之 といふやうなものでなく、 といかを られし皇軍英霊の御道費を られし皇軍大会 の目の場合のでなく、 といるその日である。 で、見様に依つては異正本 で、見様に依つては異正本 で、見様に依つては異正本 のに、見い。 を のはのでなく、 といるその日である。 で、見様に依つては異正本 のに、 といる。 で、見様に依つては異正本 のになく、 といる。 とい。 といる。 と、

京にはこの自働日あるが を製産率公日が生ぬるいも のとなり、同時に自粛日も のとなり、同時に自粛日も をは、その精神と方法である 単の自粛日をもりとなるので ない。寧ろ新京では一日の 日の自粛日をもりと徹底强 としい、 とない、 がは、 とのはでは一日の は、 とのはでは一日の は、 とのはでは一日の は、 とのは、 とのはでは とったるのでは とったる とったる

戦光者側

せ

は聖なる自肅

○、その他多数

小銃二

・委員發表

滿拓總 拓總裁の祝辭要旨

央本部長、補拓總裁、滿鐵總裁、吉林人石理拓務大臣、關東軍參謀長、拓植委員會長、協の經過報告に引續き産業部大臣の式辭あり、

提活動を開始せんとしてる な並に會運動の上に重要性 なが、主に重要性 なが、主に重要性 なが、主に重要性 なが、主に重要性

練本部が創立され準然一體 を打つて一丸となしたる側 る、此の秋に當り開拓機關 る、此の秋に當り開拓機關 る、此の秋に當り開拓機關 であるが、同時に訓練生 ない。 であるが、同時に訓練生

總務部長に、滿拓野々山参拓勝省山口東亞第二課長が

(未決定) (未決決定) (未決決定) (未決決定) (未決決定)

敵掃蕩 臨縣附近 0

【太原州一日登國通】廿八日一千二百の韓錦軍を潰滅 日一千二百の韓錦軍を潰滅 の精鋭は廿九日更に同地東 の精鋭は廿九日更に同地東 の精鋭は廿九日更に同地東 で海上第一の張家満より康 を猛撃逐次敵陣を結ぶ竪陣に 同日夕刻これを完全に撃滅 し、續いて奉山方面の敵陣 佐久間寛氏(日清製油重 (音) 同端景ホテル (本) 同端景ホテル (本) 同端景ホテル (本) 同端景ホテル (本) 同落東ホテル (本) 同窓東ホテル (本) 同る東京 (本) 同。 (本) 一。 (本) 一 (本

一帶に蟠居する一千の敵部トラーでは、一番に蟠居する一千の敵部をいま力は同日朝來臨縣東

型細亜 の

激を急追 、更に夜 あはせて進む

歐洲未だ平和ならず、 この時に、更細重のすべ

限覺めたるもの今力を 場所

日

视町 格 20 早い 安 미 大 f

出

豐 春物及 質 富 取 夏物 品

正網 粉織 獨 獨 獨 獨 獨 獨 獨 獨 獨 獨 獨 獨 獨 見

新品 新

本年度春向

•三日(二日間)太子堂

戦死者 四八、七四五 負傷者 一五八、八六三 負傷者 一五八、八六三 負傷者 二五〇、〇〇 (戦傷死者を含まず) 負傷者 二五〇、〇〇 (戦傷死者を含まず) 負傷者 二五〇、〇〇 なほフィンランドの總兵力 は六十萬弱と推算され、そ の兵數の過半數を失つたも

月二日 平素の御愛顧に酬ゆる爲め 禮申上ます り難く

屋 話 3 六 五 0

佐々木部縁下面

小銃二九、

そ自 一 の動二四 他短一八

とり亜細亜のみのこと

重

説町二丁目一五ノ四

話

3

0

くまいぞ

捕虜棄死體

四00

みはるかす

樹々の何處

(日

|大同家を始め十七戸を |電製造所劉建勳方から | 元十分東四馬路饅頭用

各所に自肅風景

。國都興亞奉公日

冬から解放された爽快味のつまいた関都では興亜率公 日の一日早朝から氣味悪く 動つた空の下に西南西の風 が吹き夢り採復休止期に入 った市民を多への逆行かと

この日新京神社では午前 大時から協和養勇泰公殿 各官衙、學校等の團體多 を記述れ日の丸辨當持參 それぞれ日の丸辨當持參 を通過動等による自耐の

トは月一

トは月曜の公休日であり市 内は色濃くことに採煖休止 の関策運動に應じて煙のあ のは額段が沿んどなかつた

四日 は 17 の 大部分 で 1 の 大変 原因 に 大窓 で 1 の 大変 原因 に 大窓 作 年間 月 の 大変 原因 に 上る とい は れて るる に 上る と 所 が りか ら に 対 の 大変 原因 は 大部分 原因 自身 に 対 の 大変 原因 は 大部分 原因 自身 に 対 の 大変 原因 は 大部分 原因 自身 に 対 な に 対 な に 対 な に は な に 対 な に が に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に が に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に が に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に が に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に 対 な に が な に 対 な に が な に が

防火週

間

黑星續き

意市

唤民

起の



現金 は四月一日大連本社をはじた は四月一日大連本社をはじた は四月一日大連本社をはじた。 は四月一日大連本社をはじた。 恩師の子息に貢いだ

退を機に

新京國立賽馬場騎士會長清 で天津日本租界浪速街六番 地に浪速ホテルを經營する 地に浪速ホテルを經營する 地に浪速ホテルを經營する の恩顧に報ゆるため關東軍 の恩顧に報ゆるため関東軍 清水前騎士會長本社寄託 記があつた、本社では直ちにその手續をとつたが同氏 は多年新京騎士會長として の要に職あり新京競馬界に は大きな功績を残して居る

人に對し所謂國策會社たる 表彰社員實に七百に上り世 表彰社員實に七百に上り世

務課經理係主任宮本傳吉氏この日新京三千社員のらちとり晴れの表彰の光榮を擔ったものは模範社員支社庶のためのは模範社員支社庶

である が特派一郎氏以下二十九名 である

社員中に宮本主任の

(工務區) 宮陽(工務區) 宮陽(工務區) 宮陽(工務區) 宮陽

による醫藥品統制に基づき 日本醫藥品輸入業者二十 外全滿醫藥品輸入業者二十 六社を以て去る三月十日結 式社を以て去る三月十日結

へ並びに價格統制を開始 感よ四月一日より際藥品 のでは、 ので 1付設立認可があったの

建物を全焼し午後一時頃漸

即きに遭はせたが の時期だと三人掛りを と口論し果ては特ち前の 男がねた客の松本某が取りまするや生富領 を持ちまするや生富領 で表 を対しまするや生富領 で表 深傷を負つたほか前歯四本その際松本某は鼻に達する

る折柄酸重取調べを行つてる不良の一掃が望まれてゐる不良の一掃が望まれてゐる不良の一掃が望まれてゐ 同同フオ

山登少尉戰死

関通吉林支局員

F 新京東二條通士 三 七年 同さ年二順半順

注 門 行

賣 ノ一六(昌榮ピル) 電話③五五四九番 各種豊富品

貨 御電話次第 勉

電②三四七九大とより大經路一〇八大路青〇八大路春種あり、オーバー背廣各種あり、一類、モーター、應接セット、

電氣機具、オーバー家具類、モーター、

青木ダンス教授所

社交

料間 一時(全科目終了)

教授時

國都職業紹介所 樂和介所

盛大な記念式典

友會員約二百名も列席國歌 中前九時三十分在京三千社 員が西廣場倶樂部に集合社 で記載場倶樂部に集合社 職計員に感謝の默顧を捧げ 總裁訓示(神守女 長代 體) 平島支社長訓示、社 體) 平島支社長訓示、社

新京警護陽山口特務、劉刑 實は横領犯 質は横領犯 (機關區) 王澤林(檢車區) 宮萬有(工務區) 劉 至高(国)

でに竹内は身邊の糸山口特務らの捜査で満 山口特務らの捜査で満 ころを採知、捕へられ

人々ば安堵の胸を撫心を関原領事以下出い。と呼ぶ岸本秘書の

場所安達西商店街 電話 3 111150番 11150番

女給大募集

女子接待係入用年齢 二十一歳迄年齢 二十一歳迄年一歳迄を 大人を談あり度し 東二條通り (青陽ビル) 東二條通り (青陽ビル)

希望者は至急申込まれ度し 旅費其他委細面談

審樂

醫藥品 決定俟ち本格的業務へ 輸 入統制組合 より店開き

死の消火作業も甲斐なく同死の消火作業も甲斐なく同疾如發火、猛火は消防輸必 倉庫全燒 黑河生必會社 還する 豫定である 日午前零時三十 醉ッて亂暴 お定り半島組

滿洲里磯、窓路新京に歸

四十歳前後の方

二名

スンダ

女子接客係 年齢三十万元 カール ホテル カール ホテル カール ホテル

年齢三十歳迄の者

金銭源(三二)で

N



春のおめかり

一齊車體檢查實施

强

御相談致します



(一七)さんは三十一日午前一時から同七時まで宿直前一時から同七時まで宿直 遊で就髪中、網服制帽、外 遊がに現金五側、十週小為 香を何者かに等取されてる るのを競見、警護除詰所に あって出た

日

の火災七件

育警保安科並に 車、馬車夫の法 掛けて来たぶ時 不足或は物質品 不足或の後 では後次 漸次車體の低下を來し 従来國都の足と

票ま 增發

ニュウシンキョウ

Ti.

晴れの應召○○部隊本部付してゐた山登博勇步兵少尉

一萬國の夢を生み出す滿洲 一萬國の夢を生み出す滿洲 一萬國の夢を生み出す滿洲

一組が加はること 圓券も初登場 りバ緊ルと 掲技志願捕る 高温質費 和 (一七) さ は州一日午後十時頃新京 前十一號線バス停留所で スを待合せてゐると暗が えを待合せてゐると暗が 行構内と變更される

畵伯

左の如くである【寫眞は中なほ各署の日割と車體數は

話③五〇九〇番

父山登徳太郎氏方へ通知が

原秋 史 畫

開

偽物 大連帝信憑証(帝国韶順)

央通圏における車體検査】

高本)を加へ總計十一組五 にかけ嬉しい増設を續ける にかけ嬉しい増設を續ける で登出しにはもう一組(五 の変出しにはもう一組(五 の変出しにはもう一組(五 て券六月

催主社聞新日朝阪大 眞

東四馬路小潮行四二東四馬路小潮行四二東四馬路小潮行四三段では長道路被服械胡同二

○ ▽中央通署
 一一、二日
 一一、二三
 一一、三三
 一一
 一一、三三
 一一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一

領づき格闘の上引

丰 t ラ y

會

塲

五階

ち大同佛教協會内同校にお ち大同佛教協會内同校にお ち大同佛教協會内同校にお 開校式新京助產士學校

に拍車をかけるものとして 跡を始め型の如き式をすす

清洲中央銀行では昨年春全 株子ではける日本經濟、産 時下における日本經濟、産 の實情視察を行ひ多大の 業の實情視察を行ひ多大の で、本年も 最大る在滿洋通銀行代表者より成る ので、本年も ので、本年も ので、本年も

関長中銀計算課長何治安氏の外補別銀行協會主事李向帝、帮助員解囲一夫、特別帝、帮助員解囲一夫、特別帝、智力員経濟部銀行科員呂榮の月三十日勝國の豫定である、メンバー左の如してある、メンバー左の如してある、メンバー左の如してある、メンバー左の如してある、メンバー左の如してある、メンバー左の如してある、メンバー左の如してある。

全滿銀行代表赴日

柳湖 新京的五十五花

前九時三十分新京競はとで

満洲里に到着 滿業總裁 滿鐵醫院で靜養 ○ (街京) 『ヴァイオリと 京) 講談旭堂南陵 へ・四京) 講談旭堂南陵 へ・四京) 講談旭堂南陵 へ・四京 財政府成立を日支提機の具置 政府成立を日支援機の具置

99字晚s放送

聞こあまし、曜男・ウの大空間であるから最近であるからであるからであるからであるからであるからであるからであるからである。 一大学 は、一大学 は、一大

新典脫退組

の新天地に更生の第一歩に新興キネマを脱退、滿

陽釜連絡船奥安丸で渡蒲の 健子以下十五名の第一協團 と踏出す河津清三郎、高津

子で、すつかりこの生活は を見込まれまたも吉林に新 を見込まれまたも吉林に新 を見込まれまたも吉林に新 を見込まれまたも吉林に新 を見込まれまたも吉林に新 を見込まれまたも吉林に新



ア勝の 天ぷら屋 ・勝はこの程やつとのこと で三年越しの引送披露男 行を終へ完全に舞臺から すを記したが、さすがは

三十五府縣に跨つてゐるが 要に配給網の擴張を目指す を完成した、一方には民間 本年度には既に新作十九本 羽牟眼科

クツネユシワ・ヒツリエ

調曼浪アフウ

) 说。

映畫教育中央 會陣容刷新 全部省映畫教育中央會では 文部省映畫教育中央會では 文部省映畫教育中央會では であつた同會長に

交賞者 決る 事であるアカデミイ賞の主 事であるアカデミイ賞の主

カデミイ賞の

の天ぶら屋へ現れ、妙な手の天ぶら屋へ現れ、妙な手の下が一向にいたについてるないやうだ しかしこれも種を明かせば 同人の實弟の經營であるが 自分の褒名なので舞臺を退 いた彼女は、アパート業の 暇を見ては日に一度づゝこ 石」「日本の湖」「二つ石」「大学に舞ぶ」「大学に舞ぶ」「大学に舞ぶ」 に 定せる四月からの配給作品 は左の六本である 「我らの教官」「路傍の 石」「日本の湖」「二つ の世界」「野邊の一日」 「大空に舞ぶ」 內地映畫短信

力

演主トルハ・ンリ

本のお客さんを始めピンか が▼も与あんな商賣は一度 だけでコリん、コーセー だけでコリん、コーセー とかいふ▼先日公休をとついてゐるよとポンと蹴つたいてゐるよとポンと蹴つたが身につめてゐるよとポンとこれといい。 出すよ」等とおだてられて鼻高々、その中に日の悪いのに「その頭でイヴニングのに「その頭でイヴニングをとよ」と言はれたが、それまでする勇気は無かつたらしくその晩はホールに日本髪の姿も別に見えなかつたといふ島田異變 もんだよ」と意気場々と御 をなっくり「あゝら、素晴ら しいものね」「三味線でも しいものね」「三味線でも しいものね」「三味線でも だつたらもよいとした塵妓 に見えるよ」「私が塵妓屋

映畵 3 シ 月四

ウヨシ・ミシカツナ 一映 長 春

ス関美 0 華 牛 ۷, 麗 ン 女 踊 グ v 横 餘 3 3 溢 ウ

督監 勝 原柏 作大的心野 日大羽飯

守山田田 競 大航星色 区 套 新健貴 蝶 工 名 新健貴蝶

ウ H रै

6999999999999999999 SAR SYA .B.d 自由自 御愛用下

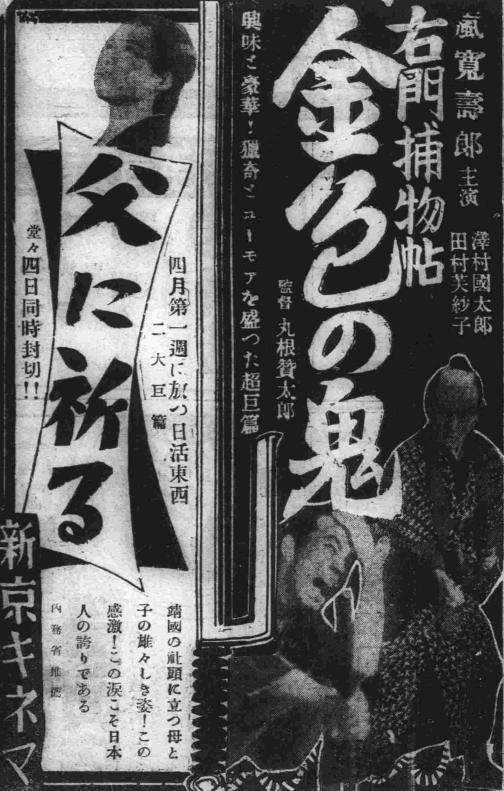
上野醫學博士推薦 健菓子

新書の新書の 榮養保 のお友達 新高の パナナ キャラメル 坊ちやん 0969696 οροσοσοσοσοσοσοσοσοσοσοσοσοσο 工商小中

字 新京唯一の専門店へ 治 員人 商店 早



入院室 完 婦人科 產 40 島醫院 鑑 田九 藤本ミツ 鳥靜

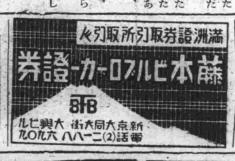






女も、姿を見せなかつは、駒飼か、横吹あた

ロッパの新婚旅行 12.00 3.00 5.50





11,00 2,46 6,32 11,18 3,04 6,50 12,46 4,33 8,18 1,36 5,22 9,08

1.65 4.00 2-20 5-20

| 11,50 3,18 7,00 | 12,03 3,31 7,21 | 12,03 3,31 7,21 | 14,50 8,21 | 1,11 4,50 8,21 | 1,55 5,35 10,25 | 27日より31日迄 階下1間20銭 階上1間50銭

败



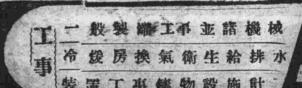
議選國民大行進 12、60 3、25 6、50 12、26 3、51 7、16 12、28 4、23 7、48 12、28 2、19 5、44 9、09 10、08 二十九日より三日まで 八十銭均一 女は泣かず後篇











工具並工作機機 耐火煉瓦及粘土電氣配線用碍子一般建築材料

科学日本の勝利 フソダランプの二大栄冦



硝電球

稍子球の内面艶消は世界照 明技術家の宿望でありまし たが此の榮冠は弊社研究所 長不破工學博士によって得 られたのであります

利じ明るさで然も消費電力 を少しでも引き下げ線とす るのは世界照明技術家に課 せられた困難なる宿題であ りましたが之を解決したの

金 口 資源愛護の國策に沿ふ鐵口 金は弊社研究所に於て三年 來研究の成果であります監 は弊社三浦技師の發明した 督官廳並に電燈會社の實地 二重螺旋機能であつて一擧 試験がその優秀性を證明し に消費電力二割の大巾節約

満洲東京電氣様式會武 大連・奉天・新京・哈爾濱

前行洋林秋通橋本日三五五五(3)話電 察身獨含官用代六篇(裏部業產)。內察湖南

長祭

岡。

古くて信用ある

長建岡具

0

御注文はゼ



迅速 達





一般法律事務

進呈致します 部分品一品 常智訓同一○一





で、型康徳六年六月滿州帝 と、大正七年陸大を卒業し と、大正七年陸大を卒業し と、大正七年陸大を卒業し と、大正七年陸大を卒業し と、大正七年陸大を卒業し と、大正七年陸大を卒業し と、大正七年陸大を本業し と、大正七年陸大を本業し と、大正七年時代編入仰付られ

皆川總務部長の衆任で に重點を注く意味から に基いて會務職員の質 に基いて會務職員の質 に基いて會務職員の質 の質

適當なる公定價格を實施す

に對しては暴利取締今 り統制機關である糧穀 の手を通じて收買する の軽備をはかり糧穀 一元的統制に乗り出する

準價格 のとみられてある で、これが實施に依り前記で、これが實施に依り前記で、これが實施に依り前記をみ、統制主要組穀との公平なる調和が實現されるもでなみられてある。

で発んど健康體と變りあ ・ 下が、呼吸十七 ・ でが、呼吸十七 ・ でが、呼吸十七 ・ でが、呼吸十七 ・ でが、呼吸十七 ・ でが、呼吸十七 ・ でが、で吸十七 ・ でが、で吸十七 ・ でが、で吸れが、でしている。

入院往冷隨意

ル長官の聲明を駁撃

野村新協和會練成所長

外勳を樹

ノモン

、一般を所は同縣筑慶郡廣岡村の桔梗ケ原、設備としては 茨城縣の内ケ原訓練所に龍 をとり日輪兵舎、講堂、事 務所、職員室等のほか女子 調練所設置に最大の眼目た る糧友會の袋嚢研究と更に

中央本部總務部長 中央本部總務部長 野 村 登

、農林 | 方針樹立に關し協議を進め | 松下夕 | 省では過般來拓發、胃口同

旅客機にて歸京する 高溝業總裁鮎川業介氏は滿 満工日午後二時同地發臨時 養二日午後二時同地發臨時

鮎川總裁監

院に一夜鬱養した鮎川義介

海上運賃 【神戸國 一名書引 上 通」日本 一名書引 上 大西洋本 一名五分に引上げ来る 一名五分に引上げ来る 一名五分に引上げ来る 一名五分に引上げ来る

野村登劃江

統制外雑穀類も

止公定價格

河野医院

▲千秋寛氏(大連満洲大豆 重役)一日來京ヤマネホ

柳期之助

事往來

河野省二

科病性

天野ッけ工

糧穀一元的

の免税を考賞という。関の育成を助長するたい。関の育成を助長するが資は直接滿が取扱とする

俟つて公布されることとなった

漸く脱稿、一日の國務院會議に上程、通過を見るに至つたので來る府によれて檢討を進めこれが基礎的措置たる開拓團法及び協同組合立要網は舊臘日滿兩國政府より公表された問名員等基才要和に引きて立要網は舊臘日滿兩國政府

個の設置廢止は産業が 関の設置廢止は産業が

八日の日

極東政策批判

ニ 1 ユ ス

1 長官が相變らず不承認主義 数 人の現實的認識を表明する 数 人の現實的認識を表明する が、右は現地における英米

船川瀬業總裁と同行せる秘 書岸本幹太郎氏は満洲里で 神養中の總裁に代り歐洲見 かの土産話を文のやうに語 つた

要素

國賓待遇

ツ

鮎川總裁の土産話

ある關

何公布設立要綱決る

考慮する に施行、從つて第五次以前成を助長するた。を俟つて第六次以降の開拓を設定直接滿 は四月中旬開拓關法の公布を物資は直接滿 は四月中旬開拓關法の公布

れる共同組合法に基き共同の開拓團法と同時に公布さいて

ワイ移駐か

端を有し事ら防空の護りに ですることになったと言はれ ででである。 でであるとになったと言はれ ででである。 でであるとになったと言はれ ででである。 でである。 ででる。 でである。 ででなる。 ででな。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででな。 ででな。 ででな。 ででなる。 ででな。 ででなる。 ででな。 ででな。 ででな。 ででな。 ででな。 ででなる。 ででな。 ででなる。 ででな。 ででな。 ででな。 ででな。 ででな。 ででな。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででな。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででな。 ででなる。 ででな。 ででな

ワイ移駐は注目されてゐる 常び來つた折柄、陸戦隊へ かの太平洋作戦が積極性を かの太平洋作戦が積極性を

破格の恩命

より同大使は現地においても慣重者

林院長は語った りません

賜つたが、かかることは未 石に依り國務大臣の禮遇を 國務大臣の禮遇を賜ふ

ピ安寧

謂へるであらう

は帝國が新政府を積極的になるわけでこの大使の地位 ることの無言の表示

週の故を以つて在支帝國官形式でなく當然國務大臣禮

日本の對支政策の安富性である。このことを見渡っては、知何なる意見もたった。本質に對して最大の危險だといふことを示して最大の危險だといふことを家庭となるといふ事實に對して最大の方法。其一人解決の要素であるといふ事實に対して最大の方法。

「東京國通」外務省では 領事館分館

東京宮田製·堅牢實用

自

轉

部

九日江蘇省新浦に徐州領事 館分館を新設し、外務書記 生村正素志氏を分館主任と して事務を開始した

上海廣東線

名古屋岡本製・輕くて丈夫な

自

ノーリツ號

自轉車

定期航空開始

会上海=廣東線はいよいよいよいよ

優美·輕快·紳士乘用車

ーヂ號自轉車

本一日上海強廣東行を第

して就航することにな

り當分の間日曜、木曜に上 海から擴東へ、火曜、金曜 は廣東から上海へそれぞれ 一週二回の直接連絡をなす こととなつた

▲土工運搬用リヤカー

東滿地區の 郵政行政發足

11

型自動車部

號自

動

三輪

ン號自動自轉車

思得ない。 思得な思されたがその意味にした、 はの工場を繋寄にした、 の工場を繋寄されたがその意味にした。 の工場を繋寄された。 の工場を繋寄された。 の工場を繋寄された。 の工場を繋寄された。 の工場を繋寄された。 の工場を繋寄された。 の工場を繋寄された。 の一位、 の一位 の一

動

自

秋類を

治安部景務司では本年度全

警務廳長會議 十二日開催

供供 自三 車車

に勉強致 します

通學用自轉車以特

早

須磨部長曲

本高村好雄氏(奉天官吏)同居 本小林憲一郎氏(奉天官吏)同居 本小林憲一郎氏(奉天官吏)同居 本川川福之助氏(錦州農事 試験場)同 本院令與吉氏(奉天燕澤維) 同秋屋ホテル 中澤好太郎氏(奉天西川 南店)同 南部店)同 本院次長)同國都ホテル

3 0 五

陸軍軍備の

修正充實

新政府成立によつて事變 が政府成立によつて事變 と現下の課題にこたへ且つ 必要な諮建設を力強く押し 必要な諮建設を力強く押し 必要な諮建設を力強く押し 必要な諮建設を力強く押し 必要な諮建設を力強く押し がよく客機的獨立性を保つて よく客機的獨立性を保つて よく客機的獨立性を保つて

「東21頭一日愛國通」体作 薬門下の西北銭業軍の五原 薬回の企圖を未然に察知、 去る廿五日小川工兵部隊は 五加河畔(五原北側黄河支 流)に白書堂々の肚烈極ま る一大渡河戦を展開、正に 輸の意表を衝き戦果を擴大 しつつ五原周邊の掃蕩を開 を関うしたのであったが、との が、との であったが、との

「一部の新設に伴ひ、本部長 大長以下各部長の人事を一 大長以下各部長の人事を一 日次の如く数令した

兵器本部人事

病はその由來するところ甚 を要する。しかし決然たる 方針は確立されて居られば ならぬ。殊に英来佛yの接

日支協議機關を新設

東亞經濟ブ

口

ッ官憲が外務省を始め街ボ

【ベルリン州一日強國通】 ドイラ外務省は開戦の責任 ドイラ外務省は開戦の責任 所称を明らかにする外交 資料を既に二回に亘り自書 をもつて發表したが、二十 九日夜更にボーランド側の をもつて發表した、今回の 日書はアレリ

ポーランド大使及駐英ボーランド大使の報力方針を打して米國の協力方針を打して米國の協力方針を打して米國の協力方針を打した公文 ※した公文 ※した公文 ※した公文 ・ 本半リス政策に関する を表示・ランド大使の報

を (上海州一日愛國通) 新中 ・ 大阪府の財政、經濟政策は ・ 大阪府の財政、經濟政策は ・ 大阪府の財政、經濟政策は ・ 大阪府の財政、經濟政策は ・ 大阪府の財政、經濟政策は ・ 大阪府の財政、経済政策は ・ 大阪府の財政、経済政策を ・ 大阪府の財政、経済政策を ・ 大阪府の財政、経済政策を ・ 大阪府の財政、経済政策を ・ 大阪府の財政、経済政策を ・ 大阪府の財政、経済政策を ・ 大阪府の財政、経済政策は ・ 大阪府の財政、経済政策を ・ 大阪府の財政、 ・ 大阪府の ・

所養助を提供する第三 に對しては進んでその資 に對しては進んでその資 に對しては進んでその資 に對しては進んでその資 により海關接收の形式 により海關接收の形式 によらない、また海陽 によらない、また海陽 によらない、また海陽 によらない、また海陽 によらない、また海陽 によらない、また海陽 によらない。また海陽 により海陽 に対しても

れも原文を寫眞版にして發れも原文を寫眞版にして發れた外交使節の本省

【南家州一日發國通】欽寧 大、衛本、一島、松本の諸部縣は州 一日佛印國遠に近い敵の不 一日佛印國遠に近い敵の不 成思樂縣城に達し即製の後 により州一日拂瞻北方を流 が為左江支流の敵前渡河を 北る左江支流の敵前渡河を が表、衛工、一島、松本の諸 部隊も續いて雪崩を打つて ある、なほ南方迂回の深堀 か森、吉田の諸部除は十 ある、なほ南方迂回の深堀 か森、吉田の諸部除は十 ある、なほ南方迂回の深堀

平 大山北麓に沿ひ泥濘、峻嶮 の悪路と敵を慰散らしつゝ 所城南方約卅キロの地點に 逃げ遅れた敵約七百を捕捉

張匪首自首

傳單を撒布した 関邊の敵地に三五

一百萬枚

の漢

【京都國通】畑陸相は橿原 西下し午後五時廿五分京都 西下し午後五時廿五分京都 西下し午後五時廿五分京都 西下が、車中左の如き談話

吉安、

一方これら地上部臓に協
一方これら地上部臓に協
一方これら地上部臓に協
力の陸震鈴木(秋)佐藤
整骨・或は夕闇の中に長
壁辞・或は夕闇の中に長
を冒し索敵飛翔を續け多
時間の索敵飛翔を續け多
時間の索敵飛翔を續け多
昨年七月匪團に投入したも
大の結果を收めた
下三十餘名を率る部落を襲
下三十餘名を率る部落を襲
を立どの墨虐を繰返してる
となどの墨虐を繰返してる
となどの墨虐を繰返してる
となどの墨虐を繰返してる
は討伐艦に追び詰められ陳

東京では一旦午前十時 た率天市では一旦午前十時 た率天市では一旦午前十時 た率天市では一旦午前十時 た率天市では一旦午前十時 で認合長の親辭などあり盛

四十周年記念 奉天市制實施

歐洲開戰責任

米の絡繰發

獨外務省三次白書發表=

重慶通牒傳達 (パリ三十一日強國通) 支 (パリ三十一日強國通) 支 (パリ三十一日強國通) 支 (パリ三十一日強國通) 支 (パリ三十一日強國通) 支 (別リ三十一日強國通) (別リ三十一日強國通) (別リ三十一日強國通) (別リ三十一日強國通) (別リ三十一日強國通) (別リ三十一日強國通) (別リ三十一日強國通) (別リ三十一日強國通) (別リ三十一日強國通) (別リニンス外務省に對し に非に對して多い判別した にれに對してランス側番局 にれに對してランス側番局 にれに對してランス側番局 にれに對してランス側番局 にれた (別リーンランス側番局 にれた (別リーンランス側番局 におしてランス側番局 におしてランス側番局 には (別リーンランス側番局 に対して (別リーンランス側番局 (別リーンランス)

放しようといふのである故しようといふのである物産を觸り高物價に懐徳の出動によつて急速ないのは、其他劇場の関係に懐極いない。

て嗜に外品數騰同ば現

率天市では百萬市民の豪所に新鮮な蔬菜を常時供給出来、大根が高級野菜化するを、本天市を園繞する農業地域を、本大田することのないやうにと、本天市を園繞する農業地域に乗出すこととなり、新に、大根が高級野菜化する。 農業地區に指導園を網営せしめる等で、 後の指導を行ふ外、更に多く を面的に都下野菜の増産を設置表 進めることとなった

乾瘟で機店 中古カイラ売買

大連卸賣續騰

思樂縣城に突

聖戰の目的

へ突進

覚悟を新

たに畑陸井

江支流敵前上流

國民政府施政

0

輝

第

販道政権としてその討伐と 大変道を期せねばならないことである。もとよりこの問題であるから、今強か に成功を望むのは困難な事 情もあらう。しかしながら 情もあらう。しかしながら 情もあらう。しかしながら 情もあらう。しかしながら 情もあらう。ととりこの問 とであるから、今強か に成功を望むのは困難な事 に成功を望むのは困難な事 表演政権としてその討伐と を ままり、この正統政府が 資本課題の主なるものは何 であらうか。その第一は、 変政府は軍慶政政を支那の があり、その第一は、 として南京に改和還都せる派の原則により新中央政府関により新中央政府 重慶の妨害

一日を期して政務を開始して 一日を期して政務を開始したが、新政府の施算を決定、いよいよ 一日を期して政務を開始したが、新政府の施政方針に たが、新政府の施政方針に には懲政の實施を促進し國 には懲政の實施を促進し國

本語の神 して名實共に更生中國の中 とする第三國に對しても速 の連絡も斷たれて選挙され、は相も變らず不承認主義を 國の根本的反省を促すべき は相も變らず不承認主義を 國の根本的反省を促すべき は相も變らず不承認主義を 國の根本的反省を促すべき に所謂是擬きに過ぎず、ことはせず、新政府の實力 に所謂是擬きに過ぎず、ことはせず、新政府の實力 に所謂是擬きに過ぎず、ことはせず、新政府の實力 に所謂是擬きに過ぎず、ことはせず、新政府の實力 に所謂是擬きに過ぎず、ことはせず、新政府の實力 に所謂是擬きに過ぎず、ことはせず、新政府の實力 に所謂是擬きに過ぎず、ことはせず、新政府の實力 に所謂是擬きに過ぎず、ことはせず、新政府の實力 に所謂是擬きに過ぎず、ことはせず、新政府の實力 に所謂是擬きに過ぎず、ことはも明の理なので、如 意思表示に對しても敢て介 地紅旗に附すべき三地 で、如 法夢を覺醒せしめやうとし つて邁進する決意を固めて である、又新政府誕生の新 である、又新政府誕生の新

史生中國へ雄々しき門

で遂に自首

式様の識標ー

る注意を左

奉天市民を

野菜畑で圍む

蔬菜増産に乗出す

大連埠頭事務所の看板がおろされて木の 香も新 しいろされて木の 香も新 しい「大連埠頭ビル玄陽正面に揚げられた、一日は恰も満銭創立れた、一日は恰も満銭創立れた、一日は恰も満銭創立に本意義深い日が重なり埠頭職員は午龍七時三十分場立ちば、大連埠頭を記念するに相應時に乗合、埠頭職員は午龍七時三十分

長の祝酔があり式を終へた 場面職員は午龍七時三十分 第二埠頭屋上に集合、埠頭 高式を開始、折田局長の訓 局式を開始、折田局長の訓 があり、近日川本天鐵道局

五色旗の五色旗に

義勇隊を入植

一作に即應して黒

大連埠頭局

黑河省の割當決定

東京國通 政府は暴に親任式 政府は異に

全支に融へることになったので新民會では五色族をもって會族と制定、獨新民會 施に代つて華北に五族協和 族に代つて華北に五族協和 をとなり州日新民會會長王 ととなり州日新民會會長王 ととなり州日新民會會長王

默殺

委員會

北邊振興に

派遣につき内奏、引継き午 後一時半より米内首相侍立 の下に阿部大將の特命全櫃 大使選任式を執り行はせら れた

るわけである 野閉拓関は一工

戸の入植をみるがかくのか 類に百戸、遜河に同じくて 類に百戸、遜河に同じくて のと、近河に同じくで のと、近河に同じくで のと、近河に同じくで のと、近河に同じくで のと、近河に同じくで のと、近河に同じくで のと、近河に同じくで のと、近河に同じくで のと、たるいかくのか

遺任の一

かあると

利用するとともに、和平成立の場合のアメリカの設言に對して他迄一本釘をささ

ネイニ 文字 = テ 11

使用不可能自動車

中古部分品販賣中古自動車解體品 自動車便利社 新京梅ケ技町四ノー (3) 五八八四

トランク病院では現場に付大安戦ー 総べて自家級品に付大安戦ー 教育東一條通三大 教育東一條通三大 教育東一條通三大

は医者がストメル滋養のお前 御琴、三味線

コ 国業要交ウボダトルエッショ 揮指クルベルゲンメ 匠巨 ンケンフレテ本に てつよに奏順名の身種匠目 正を曲至の [四第] てめ始















かしわ餅は

玉屋

高價製入

各種附處品、並に譜本修理御買求めの御用は……… 新京豐山百貨店前 新京豐山百貨店前

世九日の

を で止むなく後退せよ」の命令 で止むなく後退せよ」の命令 で止むなく後退せよ」の命令 で止むなく後退した。斯く

商况後 各地株式市况

中銀帳兄左の如-無務 六四一 無務 六四一 五二二六 第6 第一二二六

八八四、七九一 四一九、七五七 四一九、七五七 一九、七五七 一九、七五七

武魂躍動

貫通銃創を負い力漕

村山軍曹の奮戰

兵軍曹の奮戦美

賞敵腕つ山一に 通帰に け軍心進しは受ら曹に行

仕奉大的牲犠の服洋 心中品毛純の望熱様皆め爲の仕奉思謝りたあに柄折の騰昂格價底 好絶の此々愈たしまし致始開を仕奉大品庫在たし即に實現と最に

すまり居 ● は提價特でも併りあ庫在に富豊品毛純服士紳 **迄圓五十 迄圓五拾** (服和協し但)

號○○一路經大

の最大「の八八五六、

世 出張中の家庭でございます、女ひとりでどうしたものかと想案に除つて 御相談申上げます、十八に かとりでどう

でもそれはそれで知らぬ でもそれはそれで知らぬ なのでそれとなく妹を呼 なのでそれとなく妹を呼 んで、どうしたのか、個か 気がつく事ほないかと問 のかと問 のかと問

を云ふばかり

た相手の娘さんにも気の毒と情報ででございますしどんな風に 注意してやたら宜らしいかと情化でをります。相手の 変型生の方も妹の方のお友 変型生の方も妹の方のお友 変なので顔見知りでござい ますが、その方の方も好き らしく學生の身で若しや間 かな事まで考へるのでご

情化させわよう

ます(中學生の母)

早春を知る

0

談

答

総をしてゐるらしい様子なのでございます、若しなのでございます、若しど出したりして型校の方でも別れたらどんな事になるかと心配してをります。

主人は六月頃でないと歸つて数さたく何卒お願申上げて数さたく何卒お願申上げて。

中學生

の有機で何かそはそはして あるのです、不審に思つて 現の中や特物を調べました ことか美顔水、鏡 など女の持つものが澤山出 など女の持つものが澤山出

単校友達

ぎですが、満洲國内にもボツボツ天然痘患者の弦本の各地では昨今あちこちに天然痘が流行し大脈

生後五週間の仔牛を使ふ

に出來ました、それで牛乳 を搾る婦人は壓々この牛痘 に感染して手や腕に小さい 牛痘が出來ましたが、重い 症状に至らず、しかも二度 と天然痘に罹らない事實を とて然痘に罹らなかつたのです、そして二十年間の研究の後途 に 中痘種痘法を完成して人 に 中痘種痘法を完成して人

症状に至らず、しかも二度 を搾る婦人は壓々この牛痘 に感染して手や腕に小さい 中痘が出來ましたが、重い

出征兵士を送る歌

でお送りしませう

を見るに至り、だんだん暖くなるにつれどう蔓延す

るかわからず誠に油鰤がなりません、各地とも種痘

遠は餘程少なくなつてはゐますが、この恐るべき病 動行によつて猖獗を防いでゐるので今日では天然

氣が少くなつたのは一にエド

・ジェンナー

0

マー・・・ て痘苗の製造法を選び且つた分健康であることを確めます。 大いることを確めます。 大いることを確めます。 大いることを確めます。 大いることを確めます。

(€)

 (\mathcal{F})

場合もからし

(庭)

(家)

種痘法のお蔭です

俄憲氏は語る

を得ることは出來ない、一を得ることは出來ない、一葉があります、鍬だけを紫があります、鍬だけを

0

氣の早い薄物 インドに現れました

4

東京では早く

アラウセスター

の地方は牛の天然痘が見ら

の一部分、殊に牝牛の乳房れ、牛痘は全身病でなく體

ます の不在中差し出た事をし でもと思つて整へてをり ます

時代です、子供の世界に 教育的にも大變むづかし

どうも家の子供が何んで も母親には相談する様にし て行きたいものです

で本の方法としては母の落第一の方法としては母の落第一の方法としては母の落第一の方法としては母の落第一の方法としては母の落った抱護で、先づ結婚と云ふもののす、先づ結婚と云ふものの計會的意義、即ち結婚は人生の再出發で最も重大な事であり成人した獨立の生計であり成人した獨立の生計であり成人した獨立の生計を置いる。

will練所」を設置する方針 半年乃至一年の「開拓民花 中年乃至一年の「開拓民花

構へ等を興へることになた花嫁志望者に必要なる

資六千圓で、全國の花嫁箱婚相談所は第一年度の

みに應じて双方の身許

天然痘を撃退する

痘苗

の出來る迄

もどうしてよいのか見當 つかない現状で折角志は つても迷つてゐるものが いので啓蒙運動から更に 間的斡旋にまで乗出した けである、新設の開拓民 けである、新設の開拓民 時相談所は第一年度の經 時相談所は第一年度の經 本千圓で、全國の花塚志 から斡旋までを行ひ、ま なに應じて双方の身許調 から斡旋までを行ひ、ま

かつかない現状で折角志

「何處ですか」「火事です」

の問答があつて二、

知

手段を取らずに先づ消防署に連報し徒らに自分の過失を慇蔽せんが爲り

東京とさへ言へばもうそれで消防除 が来てくれると考へてゐるのでせう がそれではいけません 第二例=今一步進んで消防除

の花嫁を決心したと

ざ具體的に話を進

態態することになっ

料

物

愛犬家心得帳

理の

献

寸.

砂塘

若布をそ 大匙 大匙

杯

酢

、味噌を作つて

眞

臺

產

猛

蛇

・ト七・五オリー

相談所新設に乘出す に良き伴

日本女子聯合女子青年團でおいて開

ることになり特に開新民の 大盛斡旋のため四月一日よ り本部に「閉拓民結婚相談 所」を新設、又四月早々の 全國事務主任會議では各府 際にも簡易花輸相談所設置 聯者が非常に多く、又義 の役割を持つ開拓民は集 の役割を持つ開拓民は集 のでは、 を関する。 を対して、 のでは、

どうしても確かな機關が、なければならぬので、なければならぬので、なた色々と開拓しまいだのは、また色々と開拓を数では、また色々と開拓を数といった。

必要だ、一人でも多く花 線を送つて開拓民に安心 を被大切でこの規模は逐 年費大してゆきたいと思

でれ皮膚病が發生して來ます、一體大の皮膚病が發生して來ます、一體大の皮膚病には內 酸の故障に起因するものと 酸の故障に起因するものと 皮膚に寄生する容蟲には內 部者は大抵濃疹でこれは 運動不足とか消化不良、 胃腸障害等によつて起り まず、また蛔蟲その他の 寄生蟲や犬舎の不潔また は水を與へない場合等に は水を與へない場合等に は水を更ったい場合等に

中がて採髪期も終りに近づきますが、併も満洲國の實情として其後も可成り塞い日が襲つて來るかも知れません、そのとき藏ひ込んである火ません、そのとき藏ひ込んである火ません、そのとき藏ひ込んである火きしたりする家庭もあるでせうが、さうした時にこそ東角火の不始末が登生し火事騒ぎが起り易いものでするが、さうした時にこそ東角火の不始末が移生し火事騒ぎが起り易いものですが、それでも尚不用意の間に失火したら何うするか、

9

火災專用

全國の花嫁

第一例=「火事です」 ことです、新京の火災事用番號は 百十九番ですが、他の都市にもそれぞれの呼出番號がありますから 平素から髪えて置いて戴きたい 火事の際は電話で早く消防署へ知 らせねばならぬことは誰でも知つ ことですが、サテ實際の場合にな ると誰が何時、何所でこの仕事が あてがはれるか判らないので簡單 あことですが、間遠ひの多いもの

電話で
寸時 B

三回繰り返してゐる中に 「火事だッ、早く來い、わからない 「火事だッ、早く來い、わからない かッ」といつて電話を切つて幾ら呼 んでも出て來ない能で者もあります かうなると消防署では地圏駄踏んで 「今火災專用の電話があつたが、場 所は云はぬ、火の手に注意しろ」 と出動準備を整へてもムザムザ火 の手の上るのを待つか次の電話を 待つかするより外はありません 第三例=今度のは 「三條の五丁目火事です」

信最近日本では痕跡の残ら ない種痘注射も愛朗されて 夏蜜柑の

門專事工繕修

工塗家建 事裝具築 部部部部

新京便利社

途裝、具

硝子造

和工

洋事

家一具般

改

重曹で除り

ませう

鈴土 装木

御左官工事

工事代表者平山 勇工場大馬路日本橋南一丁工場大馬路日本橋南一丁

一酸つば味を好

タ蜜柑が出廻つて参りまし

「三條の五丁目が火事です」
「三條の五丁目が火事です」
「声何丁目何番地先火事」とはつきり言はがあって切れて了ひます。
出火場所は近に著名の學校とか寺院と會社があばれそれを目常に知院と背上の義務行為ですから誰でも一分に直接關係がある無しに拘らず一分一秒を争つて消防署に親切に大手名の學校とか寺とを知らせることは自分に直接關係がある無しに拘らず一分一秒を争つて消防署に親切に大手で下さい

たで食べる夏蜜柑ではありますが、出廻り営初のものの中には酸つば味を通り起しった。このやうなものは質をバラく(にほぐして上質をバラく(にほぐして上質をがありませいときで中皿一杯の夏蜜柑に茶匙一杯を越えないこと)をおかけになればすぐに泡立ち始めて苦味を適宜に中和することが出来でもお加てなれば本當においしていたなけます



返

返

自

品

田

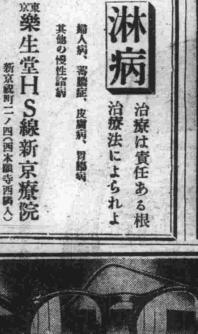
世帯道具の

加藤岡器店

四八三八四

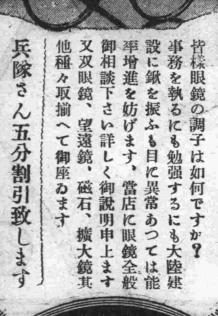


治療は責任ある根 治療法によられよ



其他の慢性論病









春 ! 賣場 太陽と遊ぶお子様は達者です 供乘物大會 新 ・二一輪 設 ス _ 階 百 一六六①表代話電

次第です(油製粉末各三圓) 次第です(油製粉末各三圓) 次第です(油製粉末各三圓) 次第産をれば强力劑臺灣産蛇精の素から。花も實もすべて精力の素がら。花も實もすべて精力 き効果

◆ (金融) を (金融)

新京 渡 東 安 大路 三 一 新京 奥 安 大路 三 一 豪 卿 華蛇研究所 一

天然痘と同じで、たド種痘皆さんの熟知されてゐる通

けに發症點が遠

古を用ひて種痘

一善堂藥房

注意せねばならぬことは注意せればならぬことは種痘したその日から直ぐ免疫性が出來るのではなくて疫性の出來るのです。

古本買入が習識され

新智識を1 **嚴松堂古典部** 祝

唄新

11

後八·四〇

「無無」 ばれ村人の人情 「無無」 ばれ村人の人情 「無無」 ばれ村人の人情 「ある、嘘は嘘でも嘘にである、嘘は嘘でも嘘に し切つてしまへば良いの し切つてしまへば良いの し切つてしるものだ

る程

も恰度その時は入 、東賽入江たか た。話の起りは例 る、話の起りは例

江が一妻の場合」を完成した直依なので、ハ・アさては / しと妙に早合點をしたのが原因であるが、眞相は强力原因であるが、眞相は强力を依然の配役上の不満のためで、暫く休養の上五六月頃に再び銀幕登場が確定してあるといふからファンは先のあるといふからファンは先

お目出度?

作 年暮ニューヨーク 一七日までニューヨークで 七日までニューヨークで 大口程リサイタルを催しま した、なんといつてもアメ した、なんといつてもアメ とに綯ランたるもので世界 とに綯ランたるもので世界

退屈に描いてある

演出に救はる愚劣な脚本

本は、 ・ は、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ ででして、 ・ ない。 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ でいる。 ・ に、 ・ でいる。 ・ にだ。 ・ にだ。 ・ でいる。 ・ にだ。 ・ にじた。 ・ にした。 ・ にした。

米京でい

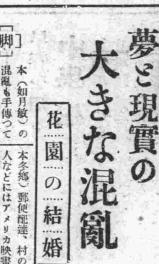
崔承喜の

ア

ŋ カ

便り

月



展』で示した好調ぶりを高 、物語が夢から始まつて る、物語が夢から始まつて るでは最低から覆してる である以上あくまで夢物語に だけの才覺もない 本冬郷)郵便配達、村の人 大などにはアメリカ映畫の ヴァリエーションと思はれ である真関語を盛りながら信夫 のも、対の人

近藤勇が此んな飴チョコに最近、大きないな人だつたられていな人だったられていな人だったられている。「興亡新撰組」は目まれていればならなかっきて行かればならなかっきて行かればならなかったというである。(漢香新八郎)によった。(漢香新八郎)には、「ある」という。

番組「新京放送局」 二日「火曜日」 RADI デオ

本ち番に不

なトラジック(悲劇調)を まへば根柢がナンセンスな 嘘から出てゐる以上くだら んのは嘗然である

カリラの素気はたりまた。 みたいだと云ふのは筋に何 んのつながりま伏線もない ことで、たゞ一つ江戸で浪 た時代に隣人附合をした宮 部鼎滅を京都の宿屋で斬つ たそして宮部に覺されるそ たものはない)がぐらつき なものはない)がぐらつき 出すと言ふ誠に他愛のない さらけ出して見せた。 置

日活京都

野英治

上映中、寫眞はその一場面

崔なししは

マラン 東市 京)時報 マー(奉天)

大、二〇(東京) コドモの (新京) 概楽紹介、告知 (新京) 関民メモ (新京) 関民メモ (大、〇〇(東京) コドモの (新京) 戦楽紹介、告知 事項、今晩の番組 中、三〇(東京) 國民メモ (新京) 戦楽紹介、告知 事項、今晩の番組 中、三〇(春局) 奉ところ (札幌) (仙臺)(東京)

カ (五) アーヤー (元) イン (七) アーマー (元) アーマー (元) アーマー (元) アーマー (七) アーマー (七) アーマー (七) アーマー (七) マーマー (七) 私

宗真は



(日 曜 火)

でではない。 ではない地岩御陸こ、、南大から、 ではない代表に和語駅仁鹽既り を発せに久根柱みい代あいなせ 撫慈自にな 朝記ら御壽の千のに々ら、なせ 撫慈自にな

原好井馬馬谷屋屋屋村安

| 本学学 | 本学

パです。 分光寫眞、 ADの單位は、最新の化學的裝置 特許の方法により、 肝臓中に含まれる高單位のADを 粒正確、且つ均等に測定されます 小豆大の糖衣粒としたものです。 べてす。深海に棲息する老大魚の一掃した近代的製品……それはハリ 放射線寫眞により毎 油塊のまって 油の缺點を

保健剤として盛んに用ひられます 健にし、健康體をより向上させる 微量で効き、樂に服め、腺病質を強

高單位のAD

もADが酸化減効し易い缺點があります劑とする方法が用ひられますが、いづれ をこで肝油からビタミンADを抽出したり、粉末や錠がなく少量を用るします。 たまっ ままっち ADの濃い肝油なら かやうな肝 飲いがあります

3

----その後、肝油が効くのはビタミンAD 刺として臭味を除く方法がとられました。しかしこで食べたものがやがて油剤となり、これを膠球や乳 極く少量を服めばよいことになりました 量に服まなくとも、 であることが發見され、臭いあぶらを多 れても服み難くて胃腸にもたれ易いのが缺點です。

the Sambo Pharm. Co., Ltd.
100 Sugar Conted Pea
HALIBUT LIVER O 肝油も時代とともに進歩します。昔は肝臓のまり



Cod Liver Oil.
M. TANABE

東京·大阪田邊

商

店

たら

「ぢゃ林田さん、末よろし「ぢゃ林田さん、末よろし

歷史

したのである。

の娘に對する神の加護の娘に對する神の加護

走らない自動車が急に停 が蔦家の前から物の二丁

った。

手は誰かに話しかけら

林田がむつくり

た。
送られて自動車は

でも元氣で 「まあこのは 来る人なんだ

自動車は動き出し

なら、 で底光は、その眼の でのした。 いんだつせ、 なち

「姐さん元氣でね、何日まだよう頼みまつせ、まだほんの子供なんで…」

てさら云ひた 「今日わいが

文への幸福の道が拓けたと 動かずのは當然であり、春 が苦懺に沈んだ春文の心を

その夜春文は女野もすることに話を決めたのであれて、と云ふよりも春めたので林田に世話にないっと

なれるの、母さん喜んで!」である。

から人 とあぶない足ど から、用意されてゐた自動 車に乗ると、女將が大きな 室柑籠を 自 動 車に投げ込

る

ことは出来ぬ。 古い題材を用ひ 古い題材を用ひ 藤井岡夢氏の第二回洋置 藤井岡夢氏の第二回洋置 を三中井ギヤラリーに見 る、流石に水年繪筆を握つ てゐるだけに氏の作品から でける感じはそつがなく、

はこの傾向の作品に氏のよりよき反面を見る事が出来た。住宅ビル街を描いた一勝の「建築もの」は一様に出来不出来なく、明確な描寫の中に詩味が香氣を放つてるるし、李香蘭を扱つたエスキース、廿豊大の肖像は

電話3二一〇四巻新京曙町二丁目三一

本 (四月號) 本 (四月號) 本 (四月號) 本 (四月號) 本 (四元、 皇承會、 中 (四月號) 本 (四月記) 田 (四月記) 本 (四月記) 田 (四



町撃吉泉新 | **| | | | |** |

あんた何かに費つて貰はん 性話になつたんやないか、 するものである。 ものた何かに費つて貰はん ちも早く來るとは夢にもつてゐなかつたのだ。 つてゐなかつたのだ。 であつた。若しあの時島 であつた。若しあの時島 が嫌で來なかつたら、こ な喜びに逃げられてゐた

ふき ()になつてまった春文であった春文であって春文であっておめでたら春が 進んではど

からした「愛してゐるから 来は、以前石秀が被つてゐ た正義のマスクを打破して 書い印象を出現せしめた、 これは作者の最高度の表現 である。かゝる表現は新し である。かゝる表現は新し に見在になつても、石を関してもなると認めてあると認めてあると認めてあると認めてあると認めてある。ただ、以前は「愛してあると認めてあた、が現してしまひたい」の石秀は「愛してゐる、が現してしまひたい」が現 は作者が曾つて説明して済 の原文を引用せざるを得な かつた、これは大いに遺憾 なことであつた」この「三 ケ所引用せざるを得なかった」といふ所は、私の見る 所ではすべて動作と對話な のである! 石秀が最初に 「選かに州衙前に至り楊雄 を尋ねる」後に「この嫂々 は良人でない」と言ふ所、 又石秀が要如海を殺すくだ りそれに翠屏山楊雄が妻を りそれに翠屑山楊雄が妻を れは何も書き窓しと咎める れは何も書き窓しと咎める

を祈る。 というにはりたり でいるが、私 でいるの傾向中、注目したり でいるがれば枯木に集 でいるが、私 にはりたりアリズム的 でいるが、私 によりを祈る。 が、これの軽い

感想である。友人賛氏の個展を見てふと 友人赞

調子に流れてゐる纏みがあいてゐる。そしてそれはかなりにまで成功してゐる。 のだが、反面、置面が輕い である。

ものにしてみ の會を美しい

自動車は郊外のアスフロ だらうな、わいも若うなつだらうな、もら有馬もいゝ秋 のまゝ二人は飲つてゐ

院 医 利 吉 麻南並帰収京新大・地園大四4週中中 番片四三三(3)巻

たけれど、女將の注いで果たけれど、女将の注いで果たけれど、女将の注いで果れ九水をごくりと飲み乾すと、だん (意識がはつきりして來て、今自分が幸福の遇の中にゐることを漸くの遇の中にゐることを漸くの場の出したのであつた。「さあ、且那はこれから、有馬へ行くとおつしゃるんだよ、春ちゃん、少しはあまえるものだよ」

は南無阿頸佗佛人らしく 見せ南無阿頸佗佛人らしく 狂人のそじりをよそに狂ふ 身は人こそ知らじかなしき

「今日わいが来るのん知りの毒で一ばいの心であつたの毒で一ばいの心であつたる。」 「まあ島木さんやないか、吐いた。 インチキ會社らしいの、し みつたれの 爺つ たら ない 「あんたはんもお客ならあ 「なんや」 「なんや」 である概えてけつかれ!」 さら捨墜詞で逃げるやら さら捨墜詞で逃げるやら に去るのとドアーを閉める

にけり、これではいっても果ています。 哀愁の五十餘日をすごし

吾

妻を偲ふ

募研ギ 究タ 集生

(嚀叮速迅 話③一六〇五番

協和煙草株式會社 會社 森 六 毎日午前九時より販賣開始 約販賣 商店







通關代辨 丸重洋行支店 引越荷造業市內運搬

看板 塗裝 京大經路九四

神殿変弱 Ci-MO Mixa 黄虫门扇 CI-OO NATION **韓以 滿洲藤澤友吉商店** 民族の進出すると る不健康を我國から 退けねばならないし 手段を盡しても病療 時はない、どれずの 來ぬ與亞聖業の建 この使命を最もよく 途上、今日ほど我 判別別として、日本 理解する國産ブルト ーゼは、今中國以的 の肉體と生命とが、 重されねばならない いつの時代よりも算 く常備薬として賞 用を賜つてゐる ころ大陸各地に代 0 强計 補血

の幕閉く

率納相撲を行ふが、竹下會 場において協會會員出場し 場において協會會員出場し

イタ拠麺起工理

零行することに決定したが 同八日觸太鼓、翌九日初日 同ふ十五日間兩國國技館で 向ふ十五日間兩國國技館で

吉例御発祝

大日本相撲協會

●観業法に依る正規烈闘並手織出職

八島通四包

技術正確·責任出願

木村選手惜敗

意見一致し同三時終了

全新京軟式卓球権・

行、百餘名参加の裡に未曾から白菊校講堂において學から白菊校講堂において學

比島國際庭球戰

學生競技者善導

各協會名譽主事會議で協議

一時から國都飯店に於て閉一に一時から國都飯店に於て閉一に一時から國都飯店に於て閉一に

に関しては本年度は内外國 に関しては本年度は内外國 地取して善處し、第二は大 地取して善處し、第二は大 を を を を のため先づ朝鮮側の意棚を を を を を を を と し 、 第二は大

會

(20)

第三回市民經珠大會は来る。 四月廿一日午前九時から男子、廿日午後三時から女子 の試合が右記により見玉公 属特設球波場で擧行される 本出場資格 新京在住者の 園體たること、出場は申 込と同時に登録すること へ試合方法 主將會議で指

本主特會議 四月十五日午 後四時半市公署新館三階 保健科に於て閉催、組合 日本出席すること 一名出席すること を優勝團體には優勝杯 本年度籃球日程

《大田清(》 《秦員』黑澤 第日 伊宣 第一 勝實

東洋選手權大

【東京國通】大日本體育協 會では昭和九年新生したま 意開催、無期延期となつて るた東洋選手權大會の復活 をかねてより企圖してるた が、オリンピックの一時的 解消に伴ひ急速に實現する こととなり、今夏東亜競技 たっこととなり、今夏東亜競技 體協で復活企圖 近く滿比兩國に招請狀發送

─2 張 職 機 し の 于 景 明

は、六月十日東京に東洋體協院 一、東京に東洋體協院 一、東京に東洋體協院 一、東京に東洋體協院 一、東京に東洋體協院 一、東京に東洋體協院 一、東京に東洋體協院 一、東京に東洋體協工事のと機會に於 の三項が発 しかし支那が出きでは、近く満別體 しかし支那ができるととなった、なほ同線會提出 となった、なほ同線會提出 一、東洋選手權大會第一
一、東洋選手權大會第一
政選三、規約改正
の三項が豫定されてゐるが
しかし支那の加盟問題も非
公式ながら必然的に協議されるものとして、この成行
は注目されてゐる

崇疆に體育團體 -22 田部山

とともに選手一同を感激せ へ 組 (約四千米) 1方景 河 (市公署) 二二分〇砂 2 朴景錫 (市公署) 二四 分二五砂ミ洪永鎭(新商) 二四分三二砂

荷造運送 H 通

電三三八四三番

10年七根

2012 雨深布田 宮楷辰田

(御見舞品に学乳券を御利用をさい)

萱億多千七百拾五萬圖 銀行 8

の御取大き、内地への組呑へも 《海外支店出張所四十一起所、其他主要各地取引世界各地向設金を御便利に御取扱致します。四地向満洲各地向も有利記述に御取扱致します。 会安全御便利です

b 三儿番

恢復して潑剌たる青年の如き元氣と精神力を湧

仁丹は更に心身の過勞。精力の消耗を豫防

ただそれだけでも日々幸福な生活が出來るが

仁丹の服用に依つて「氣分の爽快感を覺える」

溢させる



於ける健康國策の第一義です 不健康と病弱とを克服し を昻め真の健康を獲得する事が新東亞建設に 且つ低下せる体位



仁丹の活用 健胃整腸に 口中殺菌に 元氣充溢に 精氣増進に 執務勉强に

口槽

等はな

体給付金抽籤

には

で協和會首都は一種関節線化運動

時から

一類生が後期に進學することとなるが、この後期開設 基準のなかつた前後期の學 場準のなかつた前後期の學 る二月廿八日の建國大學參

の官制改正と相俟つて新しき競足を行ふこととなつたき競足を行ふこととなった。「國民高等學校卒業者の「國民高等學校卒業者の「國民高等學校卒業者の「國民高等學校卒業者の「國民高等學校卒業者の「國民高等學校会業者の「國民高等學校会業者」という。

文、漢文を著増する然科學、歴史、地

の訓練學科配當を

都公定家賃

日から

他都市に魁

實施

等(直圓各組五本、計

一日からとなる模様であるため近く一定加率の割れ公定家賃を實施大體五月

ることとなった

満洲興業證券

金具泥棒逮捕の

中學校卒業生は

建國大學の正式學則成る

内した。 大な神の記念を讃する 大な神の記念を讃する 五月の記述を表演する。 五月の記述を表演する。

訪記

の四月三日神武天皇 先づメ

軍民一致の建前よ

変山で萬引 一日午 後二時頃四道得遷新市場派 地所科警尉補ぶ管内警邏中 西五馬路を延行中の零動不 西面馬路を延行中の零動不 でででするところ長春 では、大きない。 一日午

に準備を急いでゐる

〇)で靴一足二十七個五十 長衣の下に隠匿してをり、 出所について追及すると同 中 日午後一時頃寶山百貨店内 から萬引したことを自白し から萬引したことを自白し

ワレンチ博士が「内職栗に殺菌力なし」 淋菌は四十度以上の熱に依り急速に死滅す

熱療法

淋病專

3

後七時散奪した後七時散奪した 川要(二九)さんは三十 靴盗難 朝日通六七船

後見、中央通署へ訴へ出た 百圓)を盗まれてゐるのを の間に赤黒短靴新品中古取日午後六時から同八時まで り混ぜて七足(價格合計 を登奏して以来東京の木研 従来後方此方に有る熱療機 内、た 2000 に は 2000 に 200 不要品賣却廣告

一の防犯協力

・斐なき

指紋採取、を逆用

列し酸かな記念式典を執行 原軍旗拜受記念日を迎へ で五日午前九時半から園内 で五日午前九時半から園内 で五日午前九時半から園内 で五日午前九時半から園内 一、入札場所 一、入札期日

任中央観樂豪長綾館任二等 単智院教授 長谷川 謙

康德七年四月二

新京交通株式會社 新京交通株式會社

跡へ移轉した り日本橋通元正隆銀行支店 り日本橋通元正隆銀行支店 (新京神社前)

女給大夢集 北支太原一流カフェー行 旅費其他委細面談 稲ヶ被町1~1四(補野ビル二階) 稲ヶ被町1~1四(補野ビル二階)

レント 光線療法科 ゲン科 情ニルビ陽所目丁三町副院末 華 八 士 八 舞 (3) 番 間 階ニルビ安興路大宏興 気 分

通勤住込自由給料其他面談の事 お松町角松龍ビル 一名 工文集の女主任 一名

俱樂

急

電話3二二九〇番

見玉疊商店

疊表 表床替

目科業營 其 備 上 新

敷 疊

其他材料一式

新京唱町三丁目十八番地

後、内服薬や注射に使ひ果して も尚治らず御困りの方は連 に本機を使用せられご園病 だる淋菌を撲滅せられご園病 を召集や結婚を目前に整へ 液確な木機に依られよ 東京市芝區二本櫻木町一五 脳坂ビル(長年寺前) 新京曙町四ノー

東京。新京 新京 熱療法療院

皇太子 さま學習院 に行啓 「東京國通」來る八日から 「東京國通」來

治安教言察隊 別 「保著多數出迎へられ久方ぶりで 保著多數出迎へられ久方ぶりで 響正に引率されて一日午後二時 の功績をあげた新京中央警察県 の功績をあげた新京中央警察県

に繰展が

た大韶の聖旨を

民は注意されたい

ゴーランド

たがいよく 五日前からメリーマ 日前からメリーマ とこと とこと たがいよく 五日

なこまでやつて來

日此頃の公園に

京特別市公署

にも増してルーズとなりので、その取扱には以前 故をりますからとぶつた挟をりますからとぶつた挟を取って、ををりますからとぶつた挟をりますからとぶつた対のので、をので、そのでは、からないでは、からないでは、

南側三百二十六號室播磨光 ・ 大災―一日午後零時三十分 ・ 大災ー一日午後零時三十分 ・ 大災ー一日午後零時三十分 ・ 大災ー一日午後零時三十分 ・ 大災ー一日午後零時三十分 ・ 大災ーー日子後零時三十分 ・ 大災ーー日子を大災一日を大災による ・ 大災ーー日子を大災一日を大災による ・ 大災ーー日子を大災一日を大災による ・ 大災ーー日子を大災による ・ 大災一日子を大災による ・ 大災一日子を大災一十分 ・ 大災一日子を大災一日子を大災一日子を大災による ・ 大災一日子を大災による ・ 大災一日子を大災による ・ 大災一日子を大災による ・ 大災一日子を大災による ・ 大災一日子を大災一日子を大災一日子を大災一日子を大災一日子を大災一日子を大災による ・ 大災一日子を大りためる であず内でよりです。 であず内でよりでする。 であず内でよりでする。 であず内では、 をできます。 であず内では、 をできます。 であり出火杯柄の張原に帰 がり三百二十一號室まで九 がり三百二十一號室まで九 防火週間また黑星 したが出火原因は漏電と見鑑識剛股長らが現場に急行

から強火、屋内約一坪を焼 鐵道北民用路無職耿憲發方 から強火、屋内約一坪を焼 がて四十分鐘火した、原因 がて四十分鐘火した、原因 がら浸火、屋内約一坪を焼

券第五次抽籤

した、出火と同時に首警谷部屋を全騰して同二時鎭火

口司法科長、島貫搜查、玄蕃

日午前十時より

科醫院

寺一○七の自宅で死去した 卑黙別島郡下別栗荷字園城 保一郎氏黻父は三十一日較 保一郎氏黻父は三十一日較

三等迄の當鐝番號左の日

良種 无分讓 高橋種鬼一二二番 振春名言屋七二二一番

上五

△三等(十圓各組二十五本 計五十本) 新五十本) 新五十本) 三四九 六七七一 三四、三 三四九 六七、二七三 三四八、三 三五一、四八三 七一、九九 かちだ「月かげは凍りてな 俳句を送つて來た、それは 総裁矩「チタ」から自作の た「月影が 寒いの 俳句の専門家 しダベリヤの月」▼こ

数内は

二周年記念式

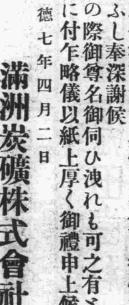


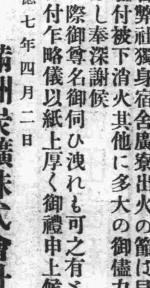


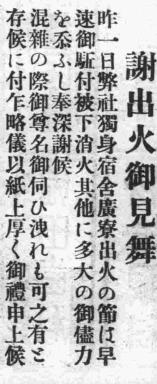












北京歌門二下相

山口齒科医院

市村齒利

世界・肛門網科・水門

御師の一だれる。

ヤナギ歯科

伊藤医院

羽牟眼

科

中山医院

古野医院

影川港

知識を対する。

堀田歯科

車発着表

満洲國通信社

大田医院

基欄一手取扱

×